

Yukiko's Aroma News



米国での医療現場で興味深い精油の使用について
AIA (Alliance of international aromatherapists) ニュースレター 2018年5月号より内容を抜粋してご紹介します。
米国ウィスコンシン州のトリステイトアンビュランスはラクロス地域の救急搬送サービスで軽度の痛みや吐き気のためにアロマセラピーを使って、鎮痛薬などの使用を減らすようにしています。
トリステイトアンビュランスは痛み、吐き気、不安の症状緩和ができる6つの異なる精油を救命救急士に携帯させています。
トリステイトの医長である、クリスエバーレイン医師は次のように話します。
「少量のフェンタニル（鎮痛や麻酔に使われる強力な合成オピオイド）という麻酔薬を救急救急士が患者によく与えていることに気付いたんです。私たちはなぜ彼らが麻酔薬を与えたのかということを検討することから始めました。そして彼らが救急車でできることが他には多くないという事実に行きつきました。
麻酔薬、あるいはオピオイドは中毒や他のドラッグ使用につながると言われてきました。だから薬なしで患者の症状を緩和する方法を見つけたかったです。
グンダーセンヘルスシステム、トリステイトの親会社ですが、その経営する病院では数年間、精油を使っているという実績がありました。術後の患者さんに精油を効果的に使っていたので、救急車でのアロマセラピーを使ったらどうだろうかとひらめいたんです。私たちは痛みを緩和してはいけないということではないし、もし必要なら麻酔薬それを使うこともできます。でも、私たちが見るべきことは患者さんにとってどうか、ということで、彼らが軽度の痛みで不満を訴えるような状態であれば私たちはこれで治療を補うことができます。」

数滴の精油がコットンボールに落とされました。患者さんの胸にテープで貼りつけられるようなものです。エバーレインはさらに続けました。「香りは完全に症状を制するものではないが、癒しのためのよりよい環境を作りだします。救急車は患者にとって不快な環境であることが多いですよね。
乗り込むまえに、後部ではディーゼルエンジンや排ガスの香りがするし、救急車の中は非常に殺菌された状態で、漂白したような香り、プラスチックの香りが漂っています。」

詳細は下記で読むことができます。
<https://www.wpr.org/la-crosse-ambulance-service-using-essential-oils-instead-opioids>

セラピストのお仕事つながります

南海地区・遅延性意識障害の会の勉強会にて、アロマセミナーを開催された会員様より勉強会に参加の方から、訪問でアロママッサージのご依頼を受け、JCAAに依頼者様のお住まいに近いセラピストをご紹介する事ができました。今は、最初に対応された方がご家庭の事情にて対応が難しくなり、次の会員様へとお仕事として引き継ぎ対応下さっています。

このように JCAA では・・・
・訪問アロマ希望している方がいるんだけど●●県（都道府）にお住いの活動されている方を紹介して欲しい。
・アロマのイベントをするので、手伝ってくれる方を募集して欲しい。
等のご要望にも対応しています。



Kobe Aroma Company からのお知らせ

JCAA 総会にて Kobe Aroma Company 大展示即売会を行います！

みなさんこんにちは。Kobe Aroma Company です。JCAA 総会にて、Kobe Aroma Company 大展示即売会を開催することになりました！

今回の目玉！ 国産の Grace of Japan シリーズ

6月～7月にかけて採集・蒸留予定の大変フレッシュな精油を、数量限定で販売します！
瀬戸内のミントユーカリ、ローズマリートスカナブルー、ラバンジグロソヤ、播磨のラベンダーオカムラサキ、あびの島のレモン（無人島）などを取り扱う予定です。どれも素晴らしい香りで、ぜひお試しください。すでに販売を開始している精油やフローラルウォーターももちろん準備しております。ハーフティアーの試飲サービスも行う予定です。
※総会に参加できない方も、総会後にショッピングサイトで購入いただけますので、楽しみにお待ちしております。

Nature's Gift 精油

Kobe Aroma Company で取り扱っているものをすべて見本展示いたします！まだ使ったことがない方はこの機会にぜひ香りをお試しください。

メディカルアロマ製品やベビーママ製品など、Kobe Aroma Company で取り扱っている商品も多数販売予定です。お楽しみに！
たくさんの方のご利用、心よりお待ちしております。

※当日は現金でのお支払いのみとなりますので、現金のご準備をお願いいたします。
※天候の影響等により、商品が変更となる可能性もございますので、ご了承ください。

次号のお知らせ

次号の aromapio 第11号は10月発行の予定です。
事務局では aromapio に掲載する記事を募集しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知・等も募集しています。
お送り頂く記事は、メール info@jcaa.net にて件名を「aromapio 記事」としてお送りください。
第11号の記事の締切日は、2018年9月30日の予定です。

アロマピオ aromapio

第10号

日本臨床アロマセラピスト協会

ご挨拶

日本で初めて臨床アロマセラピストのための協会、日本臨床アロマセラピスト協会 (JCAA) ができて今年で4年になります。近年、日本でもようやく知られるようになってきた「統合医療」という新しい医療の枠組みの中で、専門的なトレーニングを受けた臨床アロマセラピストの活躍の場がこれから広がっていくと期待しています。ホリスティックな医療哲学を中心とした統合医療の実践において必要な知識と技術を習得された皆様は、道なき道を切り開いて進んでいくだけのパワーとリーダーシップが今後さらに求められるでしょう。プロフェッショナルとして社会的に認められるためには、それに見合うだけの臨床アロマセラピストとしての質を保証し高めていくことが重要です。JCAA は、まさにそのための「場」を提供する組織として設立されました。これから、さらなる発展を目指して共に前進していこうではありませんか。

一般社団法人
日本臨床アロマセラピスト協会

代表理事 竹林直紀

評議員会議より

今年度はメンバーが2名加わりました！！

今年度は川本由記子さん（千葉県・クリニカル6期卒）、太田玲子さん（京都府・クリニカル7期卒）が新しく評議員として活動下さることが決まりました。
評議員会議では2か月に一回、JCAA が皆様にとってよりよい会であり続けるために話し合いを重ねています。今回の会議では、7月（7月30日）に開催の総会のプログラム内容、今年度後半の活動について、皆様から頂いたアンケートを基に検討いたしました。今年度の後半は、神戸・名古屋・東京にて、セラピストとしての質の向上を目的とした勉強会を行う予定です。日程調整をし皆様にご案内いたします。

評議員メンバー

生魚かおり (AHCP4) 澤井世津子 (大7・C5)
稲田寿美子 (AHCP11) 柴田由紀子 (AHCP9)
太田玲子さん (神14・C7) 竹内淳子 (AHCP13)
奥野准子 (大7・C5) 藤原広美 (AHCP13)
奥家ゆかり (HPS 大7・C4) 松野英美 (AHCP13)
川本由記子さん (名6・C6) (五十音順・敬称略)

第4回

総会

～ケアの道を歩む～

日時：2018年7月29日（日）

10時～17時

会場：ウイंक愛知（愛知県名古屋市中区）

参加費：5000円

（ホームページより、お申込受付中！）

PROGRAM

- 09:15～ 開場
- 10:00～ 開会の挨拶
- 10:15～11:30 活動報告発表
病院内（緩和ケア病棟・急性期医療）、訪問（精神科領域）、高齢者・介護予防（地域医療での活動）、独立開業（クリニック）
- 11:30～12:30 休憩 書籍・精油の販売
川崎みどり先生の著書（数量限定にて販売）
森 Wenzel 明華（さやか）先生の著書、ドイツヒルデガルト修道院のメダイ、他（数量限定にて販売）
Kobe Aroma Company (Nature's Gift 精油、Grace of Japan)
※当日は現金のみでの販売となります。
- 12:30～13:50 基調講演
ケアの文化と看護の力
川崎みどり先生
日本赤十字看護大学名誉教授、緩和ケア臨床看護学研究所長、東京看護学セミナー世話人代表、日本看護歴史学会理事長
- 13:50～14:20 全体写真撮影・休憩
- 14:20～15:40 特別講演
家庭でできるドイツの自然療法
聖ヒルデガルトのお話
森 Wenzel 明華（さやか）先生
- 15:45～16:45 分科会 高齢者 / 独立開業活動 / 病院 / 訪問
- 16:45～17:00 閉会の挨拶

症例検討会

関西地区(神戸)
開催日: 2018年2月12日

親睦会

症例検討会

職場の人間関係でストレスの方の症例でした。クライアントさんが抱えているストレスをどこまで踏み込んで聞いてもいいものかと悩まれ、アプローチ方法を検討するといった内容でした。今回は皆さんが意見を出しやすいように、グループワークのスタイルで行いました。

親睦会

今回ご参加くださった会員様は兼業でアロマセラピストをされている方ばかりでした。懇親会では、ランチ・スイーツを食べながら楽しい時間を過ごせました。こんな経験も・・・自分の職場にアロマセラピーを導入しようとされている方、職場での導入は難しいと思っていたら、自分がそう思っていただけで上司に話をしたら以外にスムーズに職場での導入が決まったという方もいました。アロマセラピストとして活動し、直面した課題、悩んだこと、困ったことなど意見交換もでき卒業後もこのような機会が定期的にあるというのは大変心強いという言葉もいただきました。

親睦会は年に1回で行っていますが、このような機会が年に2回、3回と増えて仲間の輪もひろがり、JCAAの活動もひろがっていくことを願いつつ会は終了いたしました。



症例検討会

第22回 症例検討会 開催日: 2018年3月2日
第23回 症例検討会 開催日: 2018年6月1日

共有し学びを深める

今回は、職場でのストレスを抱えた方の症例、病院内(緩和ケア病棟)終末期患者さまへの症例に関する検討会でした。今回は参加された皆さまの満足度も高く、今後のケアに繋がる時間になっていました。



参加者からのメッセージ

自分ではなかなか気づけないことを発見できる良い機会です。

一つでも多くの症例に触れることで経験の一部になると思います。

ぜひ参加して意見を交わしましょう。

参加するたびに、新しい気づきや自分の傾向、課題が見えます。

新たな視点、自分の振り返りの機会になるのでぜひ、出席したほうがよいかと思えます。

もしこの症例に自分が関わるとしたらという視点や、自分の関わりを振り返りながら参加することも学びになります。

- まだ参加されたことがないという方も、一度参加してみませんか? 神戸では3ヶ月に一度定期開催していますが、神戸以外の開催依頼も受け付けています。→事務局迄ご連絡下さい。
- 次回、第24回症例検討会は、2018年8月31日(金)18時30分~@HCPS 神戸本校
- 申込は、JCAA ホームページにて受付中です。

アロママッサージブラッシュアップセミナー

~それぞれのスキルアップのために~ 2018年5月5日開催

自分のタッチに磨きをかけたい!と、協会員のみなさんが集まりました。講師は稲田寿美子先生、橋本信代先生。参加者の皆さんの今日の目標を持ってセミナースタート!



参加者同士、アイモデルとなり、声をかけながら、お互いの手技、圧を確認していました。講師の先生に自分の技術をじっくりとみて頂ける機会は、スクール卒業後はなかなかありません。自分でできていると思っても、いざやってみるとちょっと違っていた。とか変に力が入った体勢でマッサージしていたなど、皆さんそれぞれに実りある時間となり、明日から自信を持ってアロママッサージができるようになったのではないのでしょうか。今年度も名古屋、東京で開催する予定です。またご要望があれば、年1回はではなく、増やすことも検討しています。ご自身のマッサージを見直してみませんか?



参加者の声

全身マッサージする機会も少なくなり、手技がややゆずりになっていたのが確認できる機会は嬉しい。

実はマッサージすること自体が久しぶりで、参加するのをためらっていましたが、勇気を出して参加して良かったです。

実際にモデルになって受けてみることで圧の強さを感じることができました。

定期的にごこのような場があることは嬉しい。

新たに課題が見つかった。

丁寧に教えて頂いた。

今井町 Kimono Jazzgl in 2018 spring

~ホスピタリティーマインド~ 2018年5月13日開催

伝統あるまちで、文化、芸術そして医療を融合させた「心のバリアフリー」を体験できるイベントを目指し医学を基礎とする町づくりに取り組んでいる奈良県立医科大学と伝統を守り続けてきた今井町町並み保存会の方々と協力して行っているイベントの、医療健康ブースに出展いたしました。

今回で参加は5回目になります。医療ブースでは他に、アロマスプレーづくり、メタボ診断、笑顔ブース、ロボットセラピーが出演。今回はあいにくの天候で、雨といってもここまで降りませんが!という大雨の中での開催でしたが、「雨の日にせっかく来てくれたお客様を喜ばせたい」「めくみの雨として感じてもらえるように」と関係者はじめ、演奏者・出演していたブースの皆様ホスピタリティーマインドを今まで以上に感じられた時間でもありました。アロマハンドマッサージでは、ご自身の病気のことを相談される方や、演奏前の緊張を和らげに受けて下さる出演者もいらっしゃいました。皆様、お一人お一人に心を込めた時間をご提供いたしました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。次回、秋は11月4日に開催され、ブース出演する予定です。ご協力いただける皆様のご参加お待ちしております。



参加者 井上菜々、大當千春、徳田洋美、羽馬由恵、前原知恵、松下全代

<五十音順・敬称略>

婦人科がん患者サロンでのアロマセラピー

CL6期・名古屋6期 川本由記子

オレンジ・リーフでの活動

今回おじゃました婦人科がん患者会オレンジ・リーフでは毎月1回、患者同士が体験をわかち合い、支え合う場である「おしゃべりルーム」を開催しています。「わかち合いのおしゃべりの後、1時間くらいで参加者にハンドマッサージをしてほしい」と依頼があったのですが、私からは参加者同士が相モデルで行い、癒し癒される体験を提案しました。患者サロンはその日の天候や体調に合わせての参加となるので当日まで参加人数は未定です。今回は初参加で緊張気味の方、この場所に来ることが心の支えになっている常連の方など20名の参加でした。ハンドマッサージを始める時皆さんの表情はゆったり穏やかになり、マッサージをする側の方は相手を大切に思う気持ちで溢れていました。終了後「(アロマ中は)優しい空気が流れていました。」「ずっと不安で眠れない日々を過ごしていたけれど、アロマでゆったり眠れそうです。」「癒されました。家族の接し方にやさしさをプラスできそうです。」などの感想がありました。香りとタッチングや良質なコミュニケーションによる癒しが「がんを経験した私でも誰かを癒すことが出来るんだ」と思いました。「がんに対する不安や怖さばかりにとらわれるのではなく明るく過ごすことが大事だと思いました。」というコメントのように「気持ちの切り替え」へと繋がるようなケアを目指しつつ、何よりも「安寧を感じる」を大切にしたいセミナーを行ってまいります。



卒業後も「自分らしく生きる」ことを支えるために

ボランティア活動

はっぴーの家

(播磨)



活動日: 毎月第3水曜日
毎回訪問の際にいただく施設からのメッセージギフトも楽しみの一つです。

神戸(播磨)、名古屋、東京で毎月行っている高齢者施設でのボランティア活動各訪問先で参加者のみなさんは、ご利用者(入居者)様から「あったかい手だね」「ありがとう、楽になったわ」「あ〜気持ちいい、痛いのも忘れちゃうね」「前回アロマして、抱縮していた指が開いて嬉しかった」言葉はなくてもほんのり赤みのさした頬、穏やかな笑顔を見せてくださり、気づくと私たちの心もほっこり元気をいただいています。人生の一場面ではあるけれど、いつでも「自分らしく生きる」ことを一緒に支えていきたいと思っています。

介護老人保健施設ごきその杜

(名古屋)



活動日: 毎月第4土曜日
デイサービス、施設入居のご利用者様へのケアを行っています。

ジョイフル千種

(名古屋)



活動日: 偶数月・第4水曜日
今年の8月で活動も3年です!

老人保健施設千束

(東京)



活動日: 毎月第4金曜日
東京校の卒業生が中心となって行っています! 6月から参加者の定員数が4名に変更となりました。

カモミール収穫体験ツアー

自然に囲まれ、マイナスイオンたっぷり!の場所に今回の目的である香寺ハーブガーデン・山之内楽農倶楽部があります。今回ご案内下さった、香寺ハーブガーデン・福岡護一会長から、カモミールの収穫方法の説明を受けました。ここで栽培されているカモミールは全てが無農薬で栽培されています。収穫の際は、人の菌が付着しない様に手袋を装着、一つ一つ丁寧に花の部分だけを摘んでいきます。(手で採取する事は時間がいる作業ですが、植物にとってはストレスがかからないそうです。)収穫されたものは、2・3時間以内には蒸留器にて蒸留されます。ここで作られた芳香蒸留水は今まで使用したことがないくらい、カモミール本来の香りが詰まっています。



参加者(8人)の1時間の収穫量、これだけ

question

芳香蒸留水 100ml 採取するには何キロのカモミールが必要でしょうか?

答えは右下



食事は、敷地内の農園レストラン「且緩々(しゃかんかん)」禅語で、落ち着いて、慌てず、焦らず、ゆっく〜という意味の店名通り、心と体がほっとして、喜んでるのを感じました。「神戸大学附属病院」と協力し、健康に気遣われた料理をいただけます。多彩なメニューには、「ストレス解消」「免疫力アップ」「ダイエット」など効果のある表記がされていますが、何を食べてもホンマにおいしいので皆さん一通り召し上がっていました。食べ過ぎてもお野菜中心なので胃もたれもしません。

午後は、福岡護一会長の世界基準のハーブ作りのお話しをはじめ、関西大学と共同研究をされ発見された不凍タンパクのお話し、緑と清流と温泉のまちをいかけた夢前町の今後の展望についてなどのお話しを伺いました。そして、廃校舎を利用した工場を見学させて頂き今回のツアーは終了。学びあり、食あり、リフレッシュあり、お土産あり、また地元のおいしいお野菜もゲットできるツアーとなり、参加者の皆さま喜んでおられました。来年も引き続きツアーを検討しています。カモミールは例年5月が収穫時期ですので、皆様、来年の5月をお楽しみに!!



答え: 1.5キロ